

## 九九カードの宿題について

10月の計算カードの宿題から「九九カード」を行います。授業では、2のだん、5のだん、3、4、6、7、8、9、1のだんの順で学習していきます。読み方や計算を暗唱して言えるようにしたいと考えております。

宿題では、通常の「 $2 \times 1 = 2$  (に いち が に)」「 $2 \times 2 = 4$  (に にん が し)」…と「①順に唱える」方法と、「 $2 \times 9 = 18$  (に く じゅうはち)」「 $2 \times 8 = 16$  (に はち じゅうろく)」…と「②逆に唱える」方法の両方を行って、早く正確に九九を言えるようにすることを目指していきます。今後とも宿題の見届けをよろしくお願い致します。

## 音読・計算カードの書き方

九九カードの宿題が始まったら、今まで使っていた音読・計算カードに下のように記録をして下さい。

けいさん			しるし	
しゅるい	かいうすう	じかん	いえの人から	せ
2		ふん びょう		
2		ふん びょう		

「しゅるい」に、練習しただんの数字を書きます。

上側に「①順に唱えた」時の回数とタイムを記録します。

下側に「②逆順に唱えた」時の回数とタイムを記録します。

一ばんいい タイムを、いえの人に かいてもらおう。

## 学校での九九検定

学校では、下のような検定表を使って、どの段の九九も完璧に言えることを目指して指導していきます。答えを見ることなく、カードをめくりながら九九を唱えることが目標です。ご協力よろしくお願い致します。



2年 組 番 名前 \_\_\_\_\_

	じゅん	ぎゃく	ぼらぼら		じゅん	ぎゃく	ぼらぼら
2のだん				7のだん			
5のだん				8のだん			
3のだん				9のだん			
4のだん				1のだん			
6のだん				15びょういないに言えたら合かくです。			